

次の約束

東部中・2 田中 佑奈

私の祖父は、私が走っている姿を見るのが大好きで、いつも大会を見に来てくれる。毎日、栄養のバランスを考えたいおいしいごはんを作ってくれる。大会前の晩ごはんの献立は必ずうどんと鶏肉のメニューだ。

「来年は県大会に絶対に行くよ！」
一年前の私の宣言、祖母との約束だ。

私は中学校に入学して陸上部に入部した。長距離ブロックに所属し、種目は八百メートルだ。練習はとにかく走る距離が長くてきつい。毎日休まず練習に行った。大会にも積極的に参加したが、タイムがなかなか伸びず、悔しい思いをしていた。県大会に出るためには、上位入賞するか、県大会標準記録を突破しなければならぬ。

私はあと一歩足りず、県大会に出場することができなかった。

「来年は県大会に絶対に行くよ！」を目標に冬季も練習に励んだ。いつも大会を必ず見に来てくれていた祖母が、遠いからとか寒いからと言って来なくなった。私はなんとなく変だな、と思っていた。母が撮ったレースの動画を楽しみに何度も見てくれていた。数ヶ月後、祖母は入院することになった。私はお見舞いに行き、祖母から

「県大会、絶対に行つてね」と言われた。祖母ともう一度約束した。そして祖母は病気で亡くなってしまった。急なことだった。私は祖母との約束を絶対に果たそうと改めて思った。

そして、今年度のシーズンが始まった。四月の三つの大会を終えて、走るたびに自己ベストを更新することができた。ラップタイムも一週目を速く入ることができるようになり、後半の落ちも少なく

好記録につながっていった。チームメイトもみんなそろって自己ベストを更新し、長距離ブロックみんなで励まし合いながら、力を合わせて取り組むことができている成果だと思った。大好きな優しい先輩たちがとてもいい雰囲気を作ってくれている。しかし、県大会標準記録はなかなか突破できなかった。あせる気持ちと悔しい気持ちでいっぱいだったが、とにかく練習をがんばった。

六月、中学校通信東三大大会に出場した。県大会の出場権がかかった大切な大会だ。県大会標準記録まであと二秒。いいレースをして、今日こそ決めたいと力が入った。いつも一緒に練習をしている先輩と同じ組だ。私は大会になると緊張して前半を抑えすぎてしまう。先輩がレースを引っ張ってくれた。私は安心してスタートからいいペースで走ることができた。

「ラスト一〇〇！まだ動く！まだ動く！」

顧問の先生の大きな声が聞こえた。思いっきりラストスパートをかけてゴールした。初めて県大会標準記録を突破した。本当にうれしかった。きつい練習をしてきて良かったと思った。

そこから、少し自信がもてるようになったのと同時に、昨年からすでに県大会に出場している速い子たちと同じ組で走れる機会が増えた。走るペースやタイムが分かるようになり、決勝に残れるようにもなった。県総体、県ジュニア大会へも出場できることになった。

いよいよ、全日本中学校通信愛知県大会。初めての県の舞台だ。昨年、宣言した通り、ようやくここまでやってきた。
(おばあちゃん、県大会だよ。応援していてね)

私は祖母との約束を果たすことができて、うれしかった。いつもと違う競技場。トラックの大きさは同じはずなのにとても広く感じた。それだけで緊張感がいつもの何倍も大きくなった。周りにいる子がみんなとても速く見えた。いよいよスタート。レースは一瞬で終わってしまった。緊張すると前半抑えすぎてしまう。私の悪い癖だ。スタートの時に怖がって前に出られなかった。

県大会で、自己ベスト更新を目標にしてきたが、いい結果を出す
ことができなかった。せっかく県大会に出場したのに悔いの残るレ
ースになってしまった。いつも顧問の先生にも

「スタートから積極的！」

と言われている。私に足りないのは自信だと実感した。県大会に出
場して、周りとの力の差もよく分かった。もっと練習をして、もっ
と速くなりたい。

「来年は県大会で決勝に残るよ！」

祖母と次の約束をした。次の目標に向かってまた今日からがんばる
ぞと、いう気持ちになった。

まだ今年度の大会は残っている。県大会での経験を生かし、自信
をもって積極的にレースにのぞみたい。

夏休みに入り、秋にある東三駅伝大会に向けて駅伝部の練習も始
まった。大好きな、長距離ブロックの先輩たちと一緒に過ごすこと
ができる最後の時間だ。目指すは県駅伝大会入賞だ。先輩たちと笑
顔で喜びたいと思う。毎日暑くて、練習はともきつい。熱心な顧
問の先生、ハードな練習メニュー。正直、いやだなと思うときは多
い。でも本当に恵まれていると思う。私は走ることが大好きだ。

指導してくださる顧問の先生、先輩、チームメイト、応援してく
れる家族や友達、そして天国の祖母。みんなのおかげでがんばれて
いるのだと気づいた。感謝の気持ちを忘れず次の約束を果たすため、
一生懸命努力し続けたい。祖母にかっこいい姿を見せたい。

「来年は県大会で決勝に残るよ！」